

成績概要書（2004 年 1 月作成）

課題分類：

研究課題：平成 15 年度の発生にかんがみ注意すべき病害虫（植物防疫事業）

担当部署：北海道病害虫防除所、中央農試クリーン農業部病虫科、総合防除科

上川農試研究部病虫科、道南農試研究部病虫科、十勝農試生産研究部病虫科

北見農試生産研究部病虫科、花・野菜技術センター研究部病虫科、農業改良課

担当者氏名：

協力分担：全道 56 地区農業改良普及センター

予算区分：補助（農林水産省）道費

研究期間：2003 年度（平成 15 年度）

1．目的

本年実施した調査および試験研究結果から、特に留意を要する病害虫について注意を喚起する。

2．方法

- 1）農作物有害動植物発生予察事業
- 2）突発および新発生病害虫診断試験および調査
- 3）各種の試験および調査

3．成果の概要

1）平成 15 年にやや多～多発した病害虫

- (1)大 豆：べと病
- (2)小 豆：灰色かび病
- (3)菜 豆：灰色かび病、菌核病
- (4)ばれいしょ：粉状そうか病
- (5)たまねぎ：ネギアザミウマ
- (6)ね ぎ：さび病、ネギアザミウマ
- (7)はくさい：黒斑病
- (8)キャベツ：根こぶ病

2）平成 16 年度に特に注意を要する病害虫

- (1)小麦の赤かび病
- (2)ばれいしょのジャガイモシストセンチュウ
- (3)小豆のマメアブラムシ
- (4)道央地帯におけるヨトウガ

3) 新たに発生を認めた病害虫

(1) 菜豆の苗立枯病 (仮称) *Pythium myriotylum* Drechsler、*P. spinosum* Sawada、*P. ultimum* Trow var. *ultimum*、*P. mamillatum* Meurs、*P. irregulare* Buisman

(2) にんじんの白かび病 (新称) *Geotrichum candidum* Link

(3) 各種野菜・花き類のアシグロハモグリバエ (新発生)
Liriomyza huidobrensis (Blanchard)

(4) ブロッコリーのべと病 (新発生)
Peronospora parasitica (Persoon:Fries) Fries

(5) いちごのバラミドリアブラムシ (新発生) *Rhodobiumporosum* (Sanderson)

(6) ゆり・ねぎのジャガイモクロバネキノコバエ (新寄主) *Pnyxia scabiei* (Hopkins)

(7) りんごのリンゴサビダニ (新発生) *Aculusschlechtendali* (Nalepa) (新発生)

(8) ブルーンのモモサビダニ (新発生) *Aculus fockeui* (Nalepa et Trouessart)

(9) デルフィニウムのうどんこ病 (新発生)
Erysiphe aquilegiae de Candolle var. *ranunculi* (Greville) Zheng & Chen

(10) 牧草類のカスミカメ類

ライグラスのアカスジカスミカメ (新寄主) *Stenotus rubrovittatus* (Matsumura)
イネ科牧草のフタトゲムギカスミカメ (新寄主) *Stenodemacalcarata* (Fallen)
マメ科牧草のアカホシカスミカメ (新発生) *Creontiades coloripes* Hsiao

(11) しいたけのナガマドキノコバエ (新寄主) *Neoempheria ferruginea* Brunetti

4. 成果の活用面と留意点

ここに記載した病害虫について、特に今後の発生動向に注意する。

5. 残された問題とその対応

- 1) 各種病害虫の要防除水準の設定
- 2) 簡易な調査方法とモニタリング手法の改善
- 3) 発生変動要因の解明と発生予察法の改善
- 4) 病害虫発生情報の収集および伝達の迅速化